

Oh!Me

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】



この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

vol.104・1月12日号 毎週木曜発行 **4面にプレゼント情報!**

滋賀ガイド www.gaido.jp

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8870 FAX0748-32-3909
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603
●発行/毎日新聞大阪本社販売促進部:大阪市北区梅田3-4-5 発行部数:100,000部



素敵な人!

きき酒師
はた いく え
幡 郁枝さん

今回の素敵な人は大津市在住のきき酒師・幡郁枝さん。日本酒の消費者の会である「酔醸会」の事務局をつとめる他、昨年9月には滋賀の地酒ガイドブック「近江の酒蔵」を出版。

「きき酒師」は「日本酒のソムリエ」

「きき酒師」とは、単にお酒の銘柄を当てるだけでなくお酒の特徴を理解し、いかにおいしく提供するかをプロデュースする人をいう。「日本酒のソムリエ」とも言われ、飲食店、酒問屋、ホテルで働く人に多い資格だ。



幡さんが「きき酒師」になったのは、4年前に米原で開催された日本酒のイベントがきっかけ。

滋賀の良い地酒を たくさんの人に 広めたい



たまたま試飲したお酒の濃厚な味わいに驚き、一口に日本酒といっても種類によってずいぶん味が違うことに衝撃を受けたという。日本酒に深い興味を持ち「きき酒師」の資格を取ることを決意。「滋賀の地酒のことなら誰にも負けないくらい詳しくなりたい……そう思って勉強を続けました」と、幡さん。1年後に資格を取得、さらに日本酒の消費者の会「酔醸会」を立ち上げた。

酒蔵めぐりで生まれた人の縁から出版へ

「酔醸会」は滋賀の地酒をたくさんの人に知ってもらうことを目的とし、試飲会などイベントを企画すること

が主な活動だ。フリーライターとしても活躍中の幡さんは、イベントを企画する一方で県内各地の酒蔵を訪問してまわった。その数は3年間で33カ所にも及ぶ。「酒蔵でおいしい仕込み水を飲ませてもらうたびに、おいしいお酒はおいしい水からできることを実感しました。



浜大津こだわり朝市(毎月第3日曜日)にて
場所:京阪浜大津駅 改札前広場 スカイサーカス

そして訪れた先での人との出会いから縁が広がって、本の出版につながりました。みなさんに感謝しています」と幡さん。

滋賀県初となる地酒ガイドブック「近江の酒蔵」は、豊富な写真と詳しい解説が読者を惹き付ける。

和食に合うのはやはり「日本酒」

幡さんは和食で晩酌するたびに「こんなにおいしくて和食に合うのは日本酒しかないなあ」としみじみ感じるという。

「もっと滋賀県の人に地元の日本酒のことを知ってもらいたいです」。穏やかに話す幡さんの笑顔から温かい人柄がうかがえる。今後も試飲会などのイベントを企画する予定。今は新酒のシーズン。絞らたての新酒を味わってみよう。(取材・鎌山)



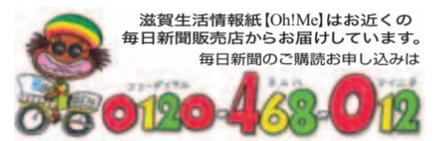
「近江の酒蔵 ーうまい地酒と小さな旅ー」

滋賀の日本酒を愛する酔醸会
サンライズ出版
税込価格1,890円



県内書店にて販売中
メールにて注文可
iegamoahiru@mail.goo.ne.jp

詳しくは gaido.jp/0688



酔醸会ホームページ <http://homepage2.nifty.com/itachi-suki/sake/s-index.htm>

買います!

おもちゃ・釣具・コミック・CD・ゲーム・etc.

URAHARA STREET BRAND

お着

業者さん・マニアさん大歓迎

TVゲーム・DVD・LD・CD・ビデオ・コミック・写真集・書籍・映画雑誌・パンフ・楽器・ポスター・レコード・カセット・音楽雑誌・成人同人誌・絶版おもちゃ・美少女グッズ・エアガン・ガスガン・電動ガン・モデルガン・トレーディングカード・懸賞品・フィギュア・プラモデル・ガレキ・ガチャポン・チョロQ・ミニカー・食品玩具・などなどとにかく、なんでも買います



アルバイト募集中!

万代書店 愛知川店

黒い建物が目印です!

〒529-1303 滋賀県愛知郡愛知川町大字長野字久保1310
FAX 0749-42-8390

TEL 0749-42-8096 年中無休

営業時間 朝10時~深夜2時